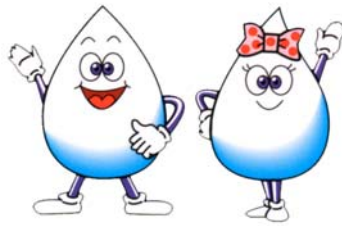


平成27年度決算の概要



平成28年12月
阪神水道企業団

目 次

I. 概況	1
II. 業務の実績	2
III. 収支の状況	5
IV. 対財政計画・予算比較	12
V. 対前年度決算比較	14
VI. 貸借対照表	16

I. 概況

◆総括

- 「安全な水の安定供給の持続」という基本理念のもと、効率的な事業運営を行うとともに、施設の適切な維持管理に基づき経年劣化した管路や施設、設備機器の更新、改修及び取替を実施し、安全で良質な水の安定供給に努めました。
- 財政面においては、多額の累積欠損金を有する状況が続いていますが、保有地の活用による収益確保や支払利息等の経費削減策を継続的に実施し、収支改善に努めました。その結果、当年度は、収益的収支において純利益を計上することとなりました。

◆水源・水質、給水実績

- 琵琶湖流域の降雨量は、1,761mm で平年比 100%となり、琵琶湖水位の平均値は-18cm（最高値 21cm、最低値-56cm）で平年値並み（平均値-17cm）でした。
- 水質状況については、琵琶湖及び浄水場の着水原水におけるかび臭原因物質は低い濃度で推移し、浄水への影響はありませんでした。また、3月には、取水場及び浄水場のそれぞれの原水において油臭が確認される水源事故が発生しましたが、浄水への影響はありませんでした。
- 年間実績給水量は 273,053,440 m³となり、1日最大給水量は 836,180 m³、最大稼働率は 74.1%となりました。

◆収支の状況

- 収益的収支は 2,457,353 千円の純利益を計上しました。前年度に比べて、特別利益の増等により収入は 409,959 千円増加し、特別損失の減等により支出は 2,980,748 千円減少しました。この結果、当年度末の累積欠損金は、15,498,027 千円となりました。
- 資本的収支不足額は、8,995,342 千円となり、前年度に比べて 1,559,238 千円増加しました。企業債等の収入は 2,772,677 千円減少し、建設改良費等の支出は 1,213,439 千円減少しました。
- 資本的収支不足額については、損益勘定留保資金等で補てんした結果、単年度では 981,318 千円の資金減となり、当年度末の資金残額は 7,982,763 千円となりました。

Ⅱ. 業務の実績

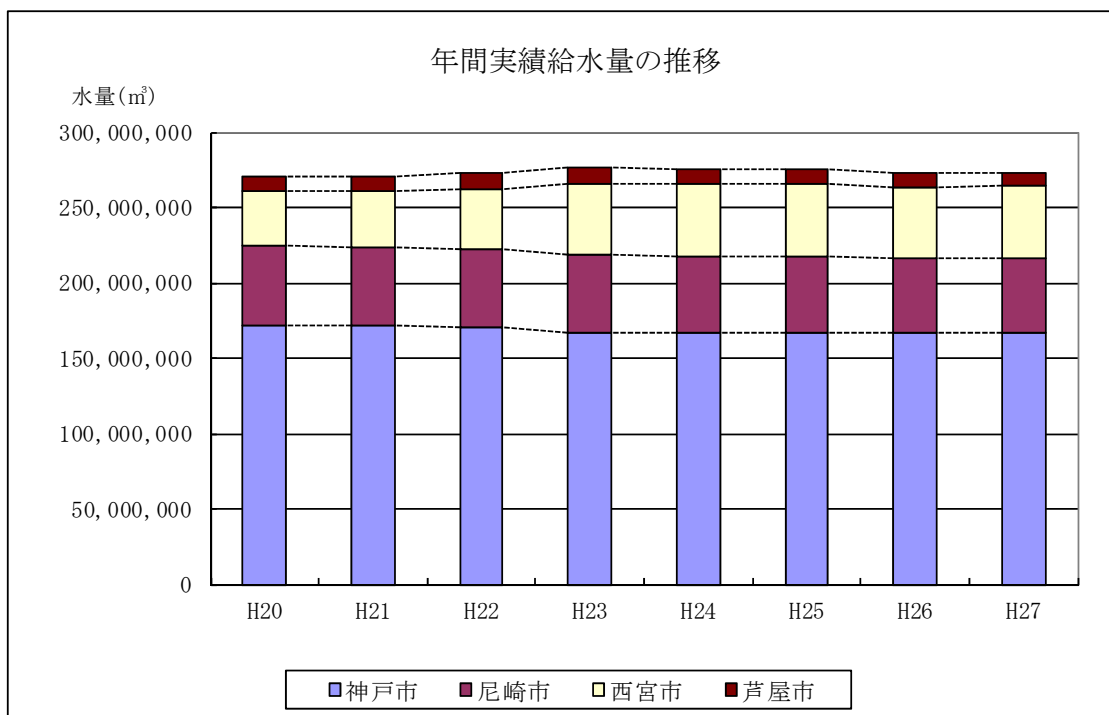
◆ 計画給水量と実績給水量

- 実績給水量は 273,053,440 m³で、前年度と比べて 63,190 m³増加しました。
- 計画給水量（分賦基本水量）288,994,332 m³に対する実績率は 94.5%で、前年度に比べて 0.2 ポイント減少しました。

○ 年間実績給水量の推移

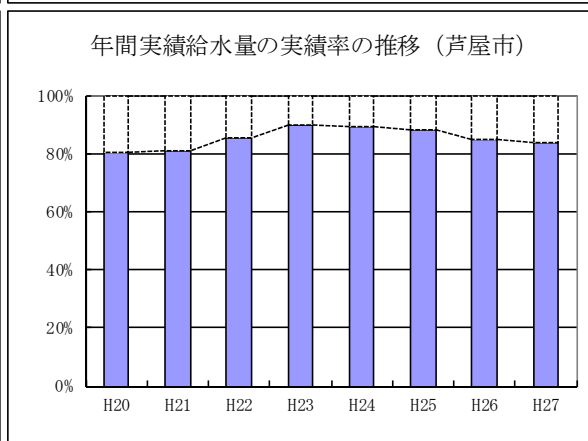
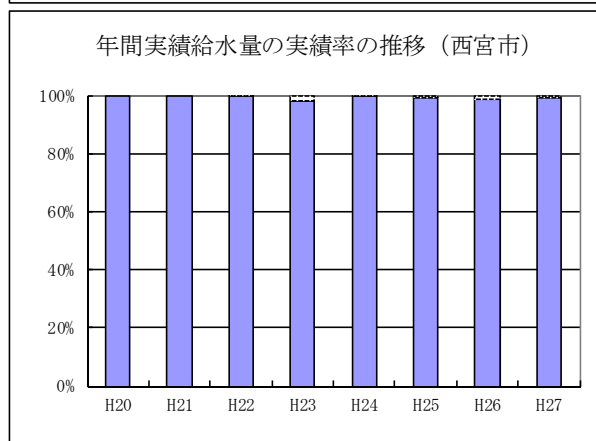
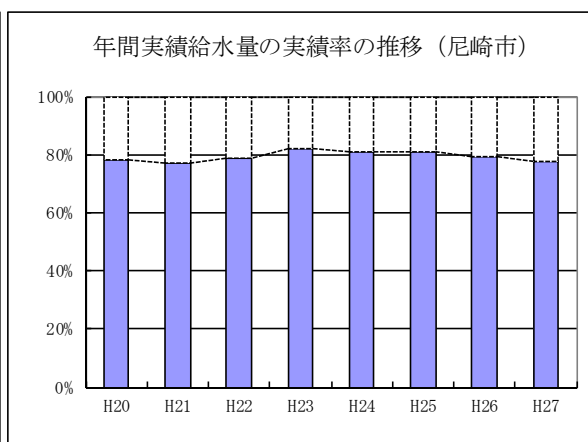
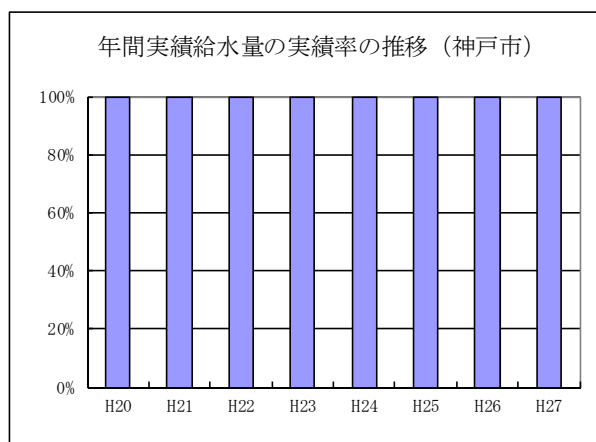
(単位 m³)

		神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	計
H27分賦基本水量		167,396,322	62,416,542	48,294,798	10,886,670	288,994,332
年間 実績 給 水 量	H20	171,793,390	52,965,000	36,348,110	9,811,450	270,917,950
	H21	171,793,380	52,252,600	36,353,170	9,878,820	270,277,970
	H22	170,260,370	52,020,800	40,128,050	10,041,700	272,450,920
	H23	167,396,260	51,215,700	47,491,790	9,803,090	275,906,840
	H24	166,938,900	50,242,800	48,074,310	9,688,010	274,944,020
	H25	166,938,910	50,373,900	47,877,420	9,551,000	274,741,230
	H26	166,938,870	49,353,200	47,478,870	9,219,310	272,990,250
H27	167,396,280	48,597,800	47,968,220	9,091,140	273,053,440	



○ 年間実績給水量の実績率（対計画給水量）の推移

	神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	全体
H20	100.0%	78.1%	100.0%	80.2%	94.0%
H21	100.0%	77.0%	100.0%	80.7%	93.8%
H22	100.0%	78.8%	99.9%	85.3%	94.5%
H23	100.0%	82.1%	98.3%	90.0%	95.5%
H24	100.0%	80.7%	99.8%	89.2%	95.4%
H25	100.0%	80.9%	99.4%	88.0%	95.3%
H26	100.0%	79.3%	98.6%	84.9%	94.7%
H27	100.0%	77.9%	99.3%	83.5%	94.5%

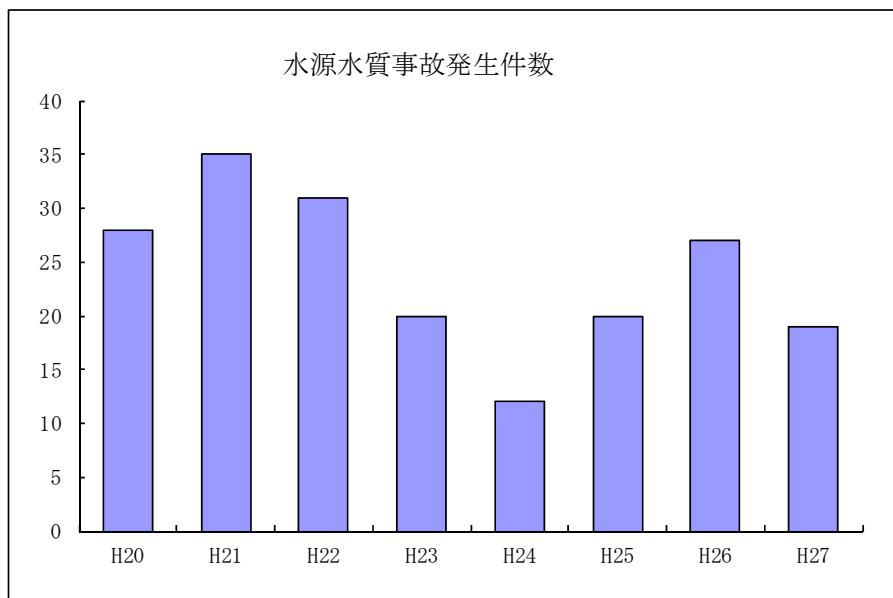


◆水源水質の状況（事故の発生状況）

- 淀川水質協議会を通じて把握した淀川水系における水源水質事故の発生件数は19件で、その約84%が油の流下によるものでした。そのうち1件では、浄水場にまで油臭の影響が及びましたが、粉末活性炭の投入やオゾン、粒状活性炭処理の運用等によって対応し、浄水への影響はありませんでした。

○淀川水系における水源水質事故発生件数の推移

年度	発生件数
H20	28
H21	35
H22	31
H23	20
H24	12
H25	20
H26	27
H27	19



Ⅲ. 収支の状況

◆収益的収入の状況

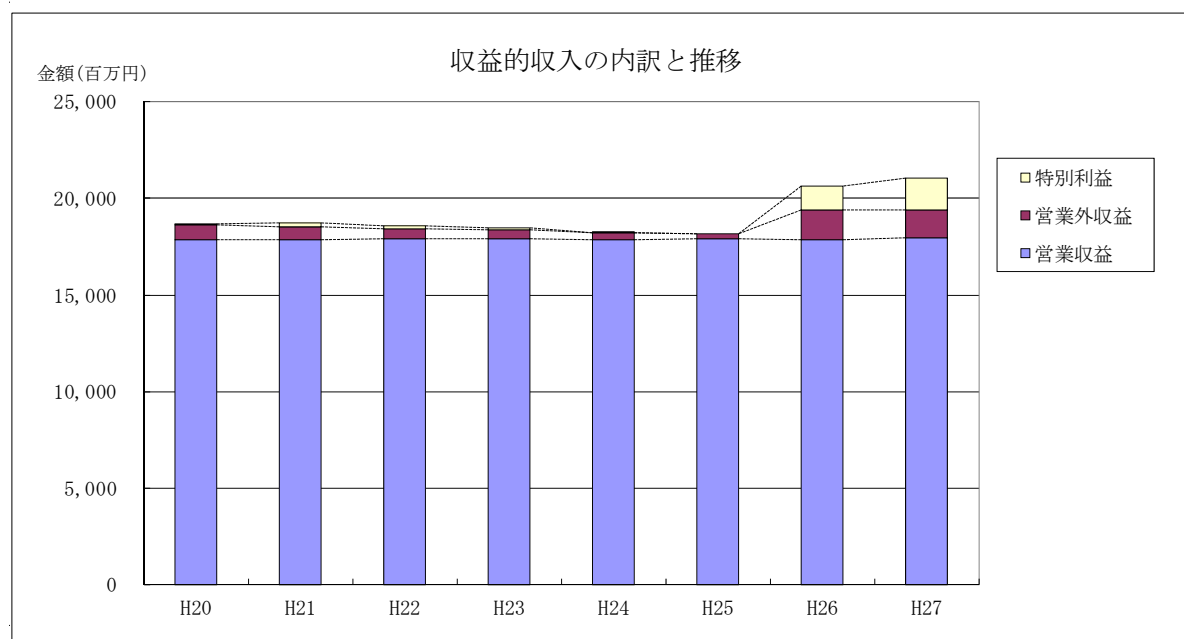
- 収益的収入は21,041,752千円で、前年度に比べて409,959千円増加しました。
- 前年度に比べて、特別利益で修繕引当金戻入益等が1,245,646千円減少したものの、保有地の売却、宝塚市新規加入負担金及び丹生ダム建設事業割賦負担金一括償還に係る繰出金により、1,619,128千円増加しました。

[財政計画比+2,411,112千円、予算比+16,655千円（収益的収入税抜額）]

○収益的収入の内訳と推移（税抜）

(単位 千円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
1. 水道事業収益	18,664,076	18,723,275	18,582,025	18,467,918	18,214,348	18,162,215	20,631,793	21,041,752
1. 営業収益	17,861,819	17,864,552	17,888,203	17,924,053	17,866,201	17,887,927	17,866,797	17,937,289
1. 分賦金	17,857,165	17,857,165	17,857,165	17,906,089	17,857,165	17,857,165	17,857,165	17,906,089
2. 受託工事収益	1,635	4,520	27,323	9,185	0	21,743	0	21,626
3. その他営業収益	3,019	2,867	3,715	8,779	9,036	9,019	9,632	9,574
2. 営業外収益	794,041	656,070	558,780	457,180	348,102	274,288	1,519,350	1,485,335
1. 受取利息	37,611	9,949	4,429	3,404	6,060	4,894	7,206	6,149
2. 補助金	604,628	489,809	395,822	298,276	193,822	120,862	97,382	80,118
3. 長期前受金戻入	0	0	0	0	0	0	1,266,935	1,250,658
4. 雑収益	151,802	156,312	158,529	155,500	148,220	148,532	147,827	148,410
3. 特別利益	8,216	202,653	135,042	86,685	45	0	1,245,646	1,619,128



◆収益的支出の状況

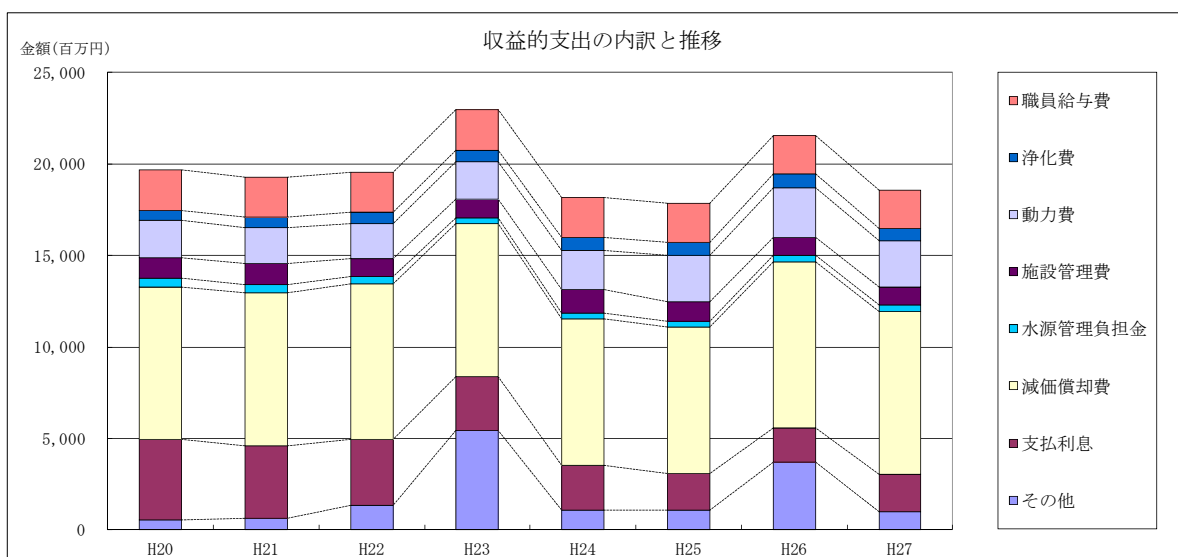
- 収益的支出は18,584,399千円で、前年度に比べて2,980,748千円減少しました。
- 前年度に比べて、主に資産減耗費及び割賦負担金利息が489,196千円増加したものの、動力費、減価償却費、企業債利息及び退職給付引当金繰入額等（特別損失）が3,433,013千円減少しました。

[財政計画比+1,303,455千円、予算比△819,378千円（収益的支出税抜額）]

○収益的支出の内訳と推移（税抜）

（単位 千円）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
1. 水道事業費用	19,669,941	19,291,612	19,557,403	22,970,748	18,160,993	17,867,731	21,565,147	18,584,399
1. 営業費用	15,240,134	15,323,984	15,332,756	15,241,573	15,735,082	15,589,468	16,826,762	16,509,417
1. 職員給与費	2,210,372	2,200,643	2,205,398	2,219,575	2,191,860	2,164,227	2,111,953	2,086,824
2. 浄化費	533,131	589,920	597,727	640,804	681,897	681,620	730,153	670,095
3. 動力費	2,045,669	1,934,356	1,924,372	2,021,068	2,135,120	2,563,611	2,721,953	2,543,762
4. 施設管理費	1,129,926	1,149,204	981,303	1,044,630	1,317,134	1,055,835	1,003,017	998,060
5. 委託費	212,314	211,931	289,293	278,989	0	0	0	0
6. 受託工事費	1,635	4,520	27,323	9,185	0	21,743	0	21,626
7. 物件費	87,276	87,760	87,341	89,131	250,962	84,864	84,199	84,528
8. 諸費	187,491	175,210	208,286	197,737	700,510	666,625	671,214	650,869
9. 水源管理負担金	495,092	476,735	412,512	322,462	311,085	320,766	332,648	369,703
10. 減価償却費	8,289,313	8,344,558	8,496,105	8,347,568	8,013,261	7,986,523	9,102,705	8,860,622
11. 資産減耗費	47,915	149,147	103,096	70,422	133,253	43,654	68,920	223,328
2. 営業外費用	4,429,807	3,967,628	3,617,656	2,950,558	2,425,911	2,031,614	1,843,250	2,074,982
1. 企業債利息	3,196,642	2,970,405	2,844,527	2,337,195	2,008,379	1,726,849	1,600,302	1,482,698
2. 割賦負担金利息	1,230,098	995,953	770,131	611,806	414,171	290,486	236,945	571,733
3. 雑支出	3,067	1,270	2,998	1,557	3,361	14,279	6,003	20,551
3. 特別損失	0	0	606,991	4,778,617	0	246,649	2,895,135	0



◆給水原価の状況

- 給水原価は59.90円/㎥で、前年度に比べて0.48円/㎥減少しました。支払利息等が増加したものの、動力費、減価償却費等が減少しました。
- 企業債や割賦負担金の繰上償還の効果等により、支払利息は年々減少していますが、前年度に比べて、丹生ダム建設事業割賦負担金の繰上償還に伴う支払利息を計上したため、増加しました。

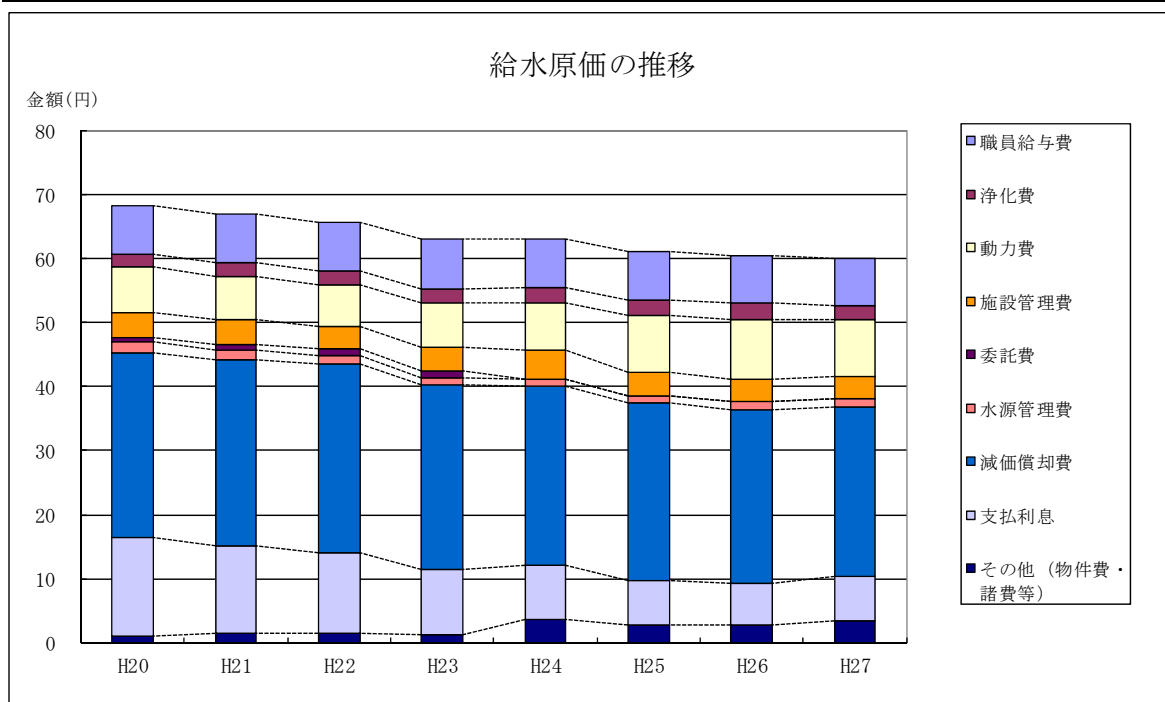
※給水原価(円/㎥) = (営業費用+営業外費用-受託工事費-不用品売却原価) / 分賦基本水量

※平成26年度以降の減価償却費は、長期前受金戻入見合いの減価償却費を除く。

○給水原価の構成と推移

(単位 円/㎥)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
職員給与費	7.67	7.64	7.63	7.68	7.61	7.51	7.33	7.22
浄化費	1.85	2.05	2.07	2.22	2.37	2.37	2.53	2.32
動力費	7.10	6.71	6.66	6.99	7.41	8.90	9.44	8.80
施設管理費	3.92	3.99	3.40	3.61	4.57	3.66	3.48	3.45
委託費	0.74	0.74	1.00	0.97	—	—	—	—
水源管理費	1.72	1.65	1.43	1.12	1.08	1.11	1.15	1.28
減価償却費	28.76	28.95	29.40	28.88	27.80	27.71	27.19	26.37
支払利息	15.36	13.76	12.51	10.20	8.41	7.00	6.37	7.11
その他(物件費・諸費等)	1.12	1.43	1.56	1.25	3.76	2.81	2.89	3.35
給水原価	68.24	66.92	65.66	62.92	63.01	61.07	60.38	59.90



◆純損益と累積損益の状況

- 第5期拡張事業で整備した施設の稼働に伴う減価償却費や支払利息の増加により、これまで多額の累積欠損金を有する状況が続いていますが、繰上償還等の経営改善施策の効果もあり、平成23年度をピークに徐々に改善しつつあります。
- 当年度決算については、2,457,353千円の純利益を計上した結果、当年度末における累積欠損金は、15,498,027千円に減少しました。

[財政計画比+1,107,657千円、予算比+836,033千円（当年度純損益）]

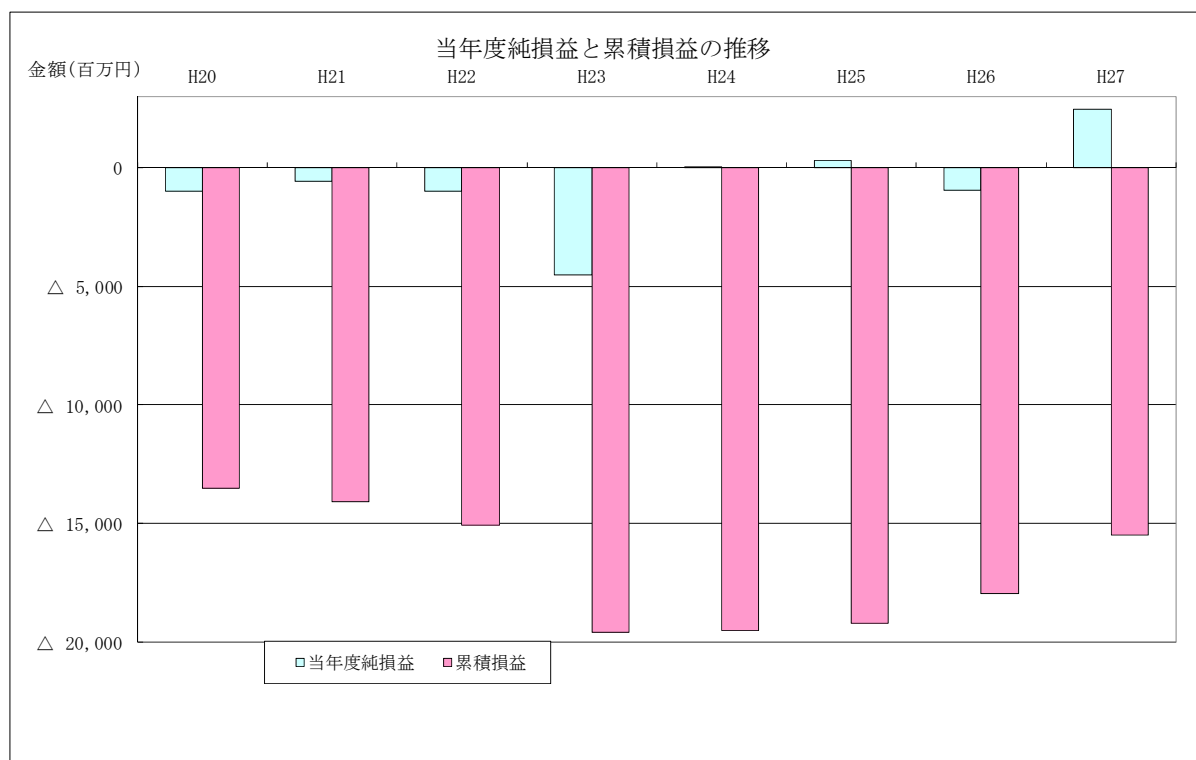
○当年度純損益と累積損益の推移

(単位 千円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
当年度純損益	△ 1,005,865	△ 568,337	△ 975,378	△ 4,502,830	53,355	294,484	※1 △ 933,354	2,457,353
累積損益	△ 13,529,362	△ 14,097,699	△ 15,073,077	△ 19,575,907	△ 19,522,552	△ 19,228,068	※2 △ 17,955,380	△ 15,498,027

※1 会計制度見直し前の基準では純利益

※2 その他未処分利益剰余金変動額2,206,042千円による補てん後の金額



◆資本的収支と資金収支の状況

- 資本的収入は1,326,684千円で、企業債、出資金、庁舎建設基金繰入金（その他資本収入）の減等により、前年度に比べて2,772,677千円減少しました。
- 資本的支出は10,322,026千円で、建設改良費、水利負担金、企業債償還金の減等により、前年度に比べて1,213,439千円減少しました。
- 資本的収支不足額は8,995,342千円となりましたが、これを損益勘定留保資金等で補てんした結果、単年度では981,318千円の資金減となり、当年度末の資金残額は7,982,763千円となりました。

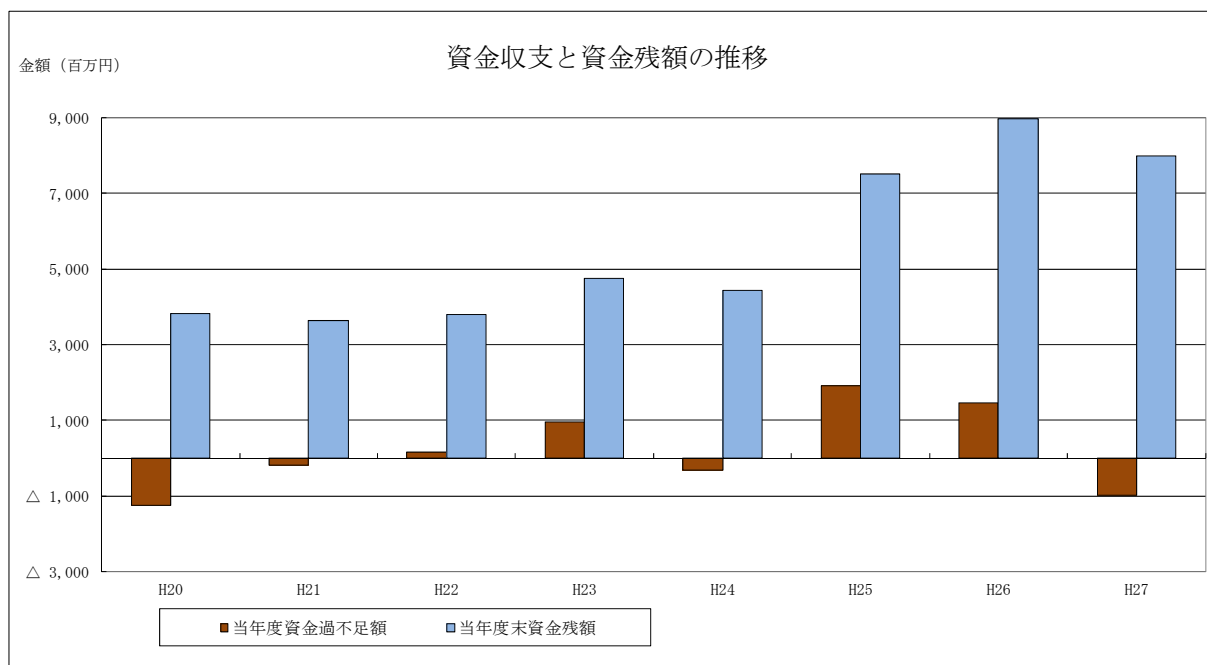
[財政計画比+4,787,933千円、予算比+3,077,004千円（当年度末資金残額）]

○資金収支と資金残額の推移

(単位 千円)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
前年度末資金残額	5,071,281	3,812,279	3,636,193	3,802,300	4,762,020	※ 5,606,917	7,513,072	8,964,081
当年度資金過不足額	△ 1,259,002	△ 176,086	166,107	959,720	△ 331,890	1,906,155	1,451,009	△ 981,318
当年度末資金残額	3,812,279	3,636,193	3,802,300	4,762,020	4,430,130	7,513,072	8,964,081	7,982,763

※引当金1,176,787千円を含む。



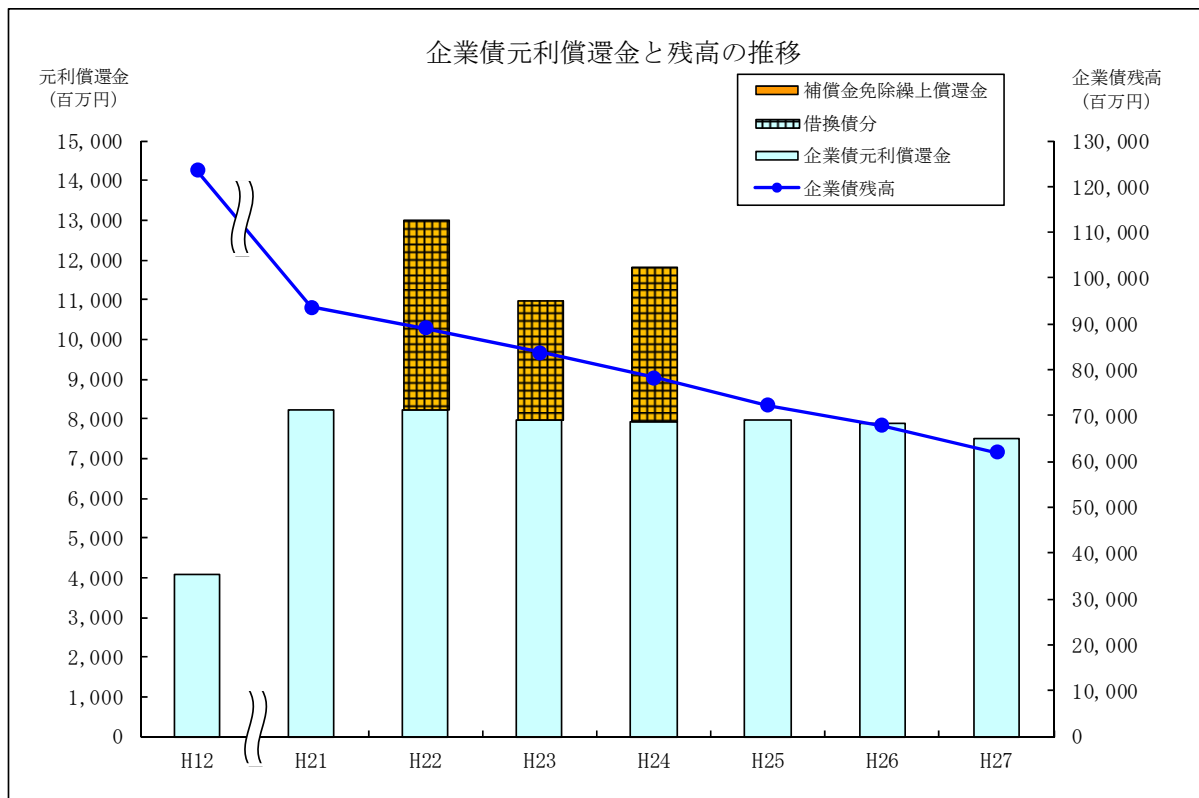
◆企業債の状況（償還額・残高の推移）

- 企業債元利償還金は7,485,974千円で、前年度に比べて382,701千円減少しました。
- 当年度末の企業債残高は61,993,058千円で、前年度に比べて5,779,276千円減少し、ピーク時（平成12年度）の約50%の水準まで低下しました。

○企業債元利償還金と残高の推移

（単位 百万円）

	H12	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
企業債元利償還金	4,085	8,212	13,034	11,001	11,849	7,950	7,869	7,486
年度末残高	123,535	93,708	89,045	83,755	78,344	72,314	67,772	61,993
企業債残高／給水収益（%）	775.5	524.8	498.7	467.7	438.7	405.0	379.5	346.2



（注）元利償還金には、公的資金補償金免除繰上償還（H19：2,545百万円、H20：1,622百万円、H22：4,812百万円、H23：3,022百万円、H24：3,920百万円）を含む。
 なお、財源として借換債（H22：4,804百万円、H23：3,018百万円、H24：3,913百万円）を発行した。

◆割賦負担金の状況（償還額・残高の推移）

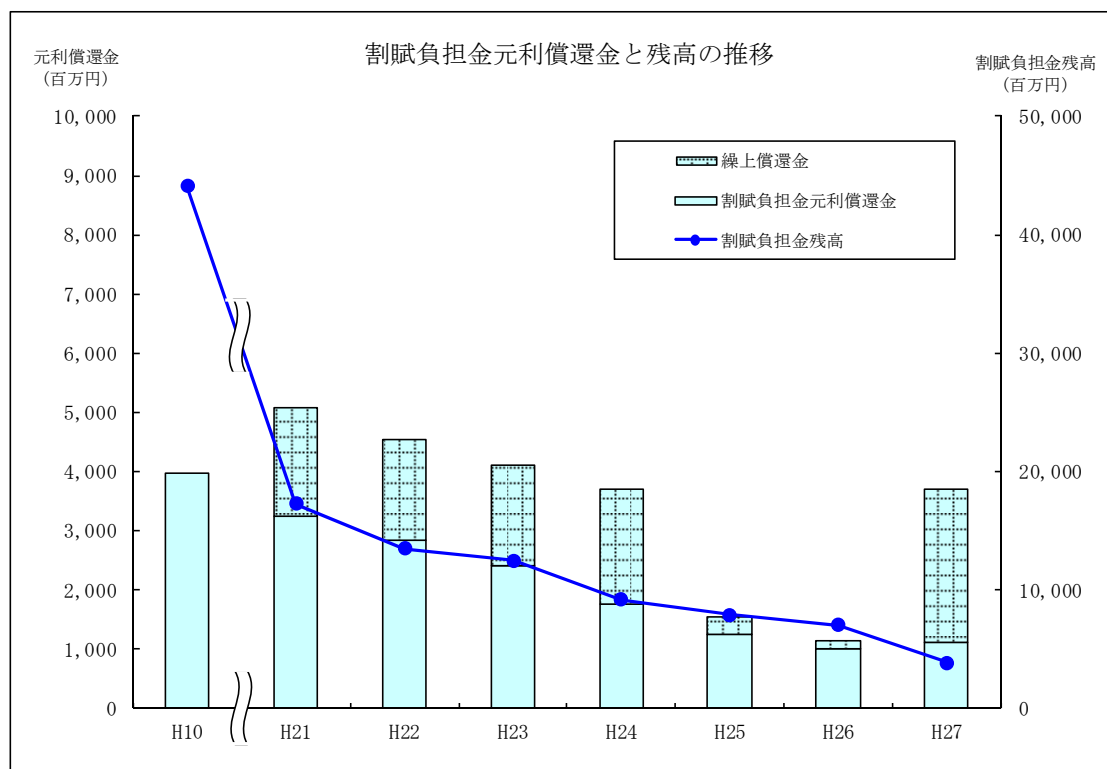
- 割賦負担元利償還金は3,711,415千円で、前年度に比べて2,562,483千円増加しました。
- 日吉ダム及び丹生ダム建設事業割賦負担金の繰上償還を行い将来の支払利息の削減を図りました。
- 当年度末の割賦負担金残高は3,891,403千円で、前年度に比べて3,139,682千円減少し、ピーク時（平成10年度）の9%の水準まで低下しました。

○割賦負担金元利償還金と残高の推移

（単位 百万円）

	H10	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
割賦負担金元利償還金	3,964	5,072	4,536	4,107	3,704	1,538	1,149	3,711
琵琶湖開発事業	3,324	4,391	3,854	3,373	2,932	766	375	0
日吉ダム建設事業	640	681	682	682	719	719	721	839
丹生ダム建設事業				52	53	53	53	※2,872
年度末残高（税込み）	44,082	17,292	13,526	12,481	9,191	7,943	7,031	3,891
琵琶湖開発事業	34,400	10,242	6,911	3,869	1,085	364	0	0
日吉ダム建設事業	9,682	7,050	6,615	6,162	5,656	5,129	4,581	3,891
丹生ダム建設事業				2,450	2,450	2,450	2,450	0

※ 丹生ダム建設事業割賦負担金の一括償還分



（注）割賦負担金元利償還金には、琵琶湖開発事業割賦負担金繰上償還金（H19：618百万円、H20：1,684百万円、H21：1,813百万円、H22：1,684百万円、H23：1,684百万円、H24：1,932百万円、H25：286百万円、H26：126百万円）、日吉ダム建設事業割賦負担金繰上償還金（H27：131百万円）、丹生ダム建設事業割賦負担金繰上償還金（H27：2,450百万円）を含む。

IV. 対財政計画・予算比較

収益的収入及び支出（税抜き）

（単位 千円）

収支区分	年度	H27				
		財政計画 (科目適正化後) ①	予算額 (前年度繰越+補 正・流用含む) ②	決算額 ③	決算-財計 ③-①	決算-予算 ③-②
1. 水道事業収益		18,630,640	21,025,097	21,041,752	2,411,112	16,655
1. 営業収益		17,914,717	17,941,081	17,937,289	22,572	△ 3,792
1. 分賦金		17,906,087	17,906,087	17,906,089	2	2
2. 受託工事収益		0	25,441	21,626	21,626	△ 3,815
3. その他営業収益		8,630	9,553	9,574	944	21
2. 営業外収益		226,950	1,606,599	1,485,335	1,258,385	△ 121,264
1. 受取利息		3,830	4,199	6,149	2,319	1,950
2. 補助金		70,503	81,590	80,118	9,615	△ 1,472
3. 長期前受金戻入		0	1,378,214	1,250,658	1,250,658	△ 127,556
4. 雑収益		152,617	142,596	148,410	△ 4,207	5,814
3. 特別利益		488,973	1,477,417	1,619,128	1,130,155	141,711
1. 水道事業費用		17,280,944	19,403,777	18,584,399	1,303,455	△ 819,378
1. 営業費用		15,466,143	17,294,183	16,509,417	1,043,274	△ 784,766
1. 職員給与費		2,183,049	2,148,752	2,086,824	△ 96,225	△ 61,928
2. 浄化費		820,101	787,900	670,095	△ 150,006	△ 117,805
3. 動力費		2,222,284	2,699,554	2,543,762	321,478	△ 155,792
4. 施設管理費		887,684	1,071,432	998,060	110,376	△ 73,372
5. 受託工事費		0	25,441	21,626	21,626	△ 3,815
6. 物件費		102,791	102,523	84,528	△ 18,263	△ 17,995
7. 諸費		704,011	735,097	650,869	△ 53,142	△ 84,228
8. 水源管理負担金		439,594	380,548	369,703	△ 69,891	△ 10,845
9. 減価償却費		7,783,406	8,987,797	8,860,622	1,077,216	△ 127,175
10. 資産減耗費		323,223	355,139	223,328	△ 99,895	△ 131,811
2. 営業外費用		1,809,798	2,104,590	2,074,982	265,184	△ 29,608
1. 企業債利息		1,600,086	1,511,363	1,482,698	△ 117,388	△ 28,665
2. 割賦負担金利息		205,317	575,815	571,733	366,416	△ 4,082
3. 借入金利息		1	1	0	△ 1	△ 1
4. 雑支出		4,394	17,411	20,551	16,157	3,140
3. 特別損失		3	4	0	△ 3	△ 4
4. 予備費		5,000	5,000	0	△ 5,000	△ 5,000
当年度純利益又は 当年度純損失(△)		1,349,696	1,621,320	2,457,353	1,107,657	836,033

前年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)	△ 19,766,902	△ 17,955,380	△ 17,955,380	1,811,522	0
その他未処分 利益剰余金変動額	0	0	0	0	0
当年度純利益 又は純損失(△)	1,349,696	1,621,320	2,457,353	1,107,657	836,033
当年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)	△ 18,417,206	△ 16,334,060	△ 15,498,027	2,919,179	836,033

資本的収入及び支出（税込み）

（単位 千円）

年度 収支区分	H27				
	財政計画 ①	予算額 (前年度繰越+補 正・流用含む) ②	決算額 ③	決算-財計 ③-①	決算-予算 ③-②
1. 資本的収入	1,229,694	1,428,075	1,326,684	96,990	△ 101,391
1. 企業債	718,000	325,000	224,000	△ 494,000	△ 101,000
2. 出資金	510,414	1,102,414	1,102,414	592,000	0
3. 国庫補助金	1	1	0	△ 1	△ 1
4. 固定資産売却代金	1,277	658	270	△ 1,007	△ 388
5. 工事負担金	1	1	0	△ 1	△ 1
6. 基金収入	0	0	0	0	0
7. その他資本収入	1	1	0	△ 1	△ 1
1. 資本的支出	10,770,971	12,834,662	10,322,026	△ 448,945	△ 2,512,636
1. 建設改良費	4,090,981	6,113,131	3,620,921	△ 470,060	△ 2,492,210
2. 水利負担金	569,407	700,657	689,887	120,480	△ 10,770
3. 投資	0	0	0	0	0
4. 企業債償還金	6,110,582	6,012,932	6,003,277	△ 107,305	△ 9,655
5. 国庫補助金返還金	1	7,942	7,941	7,940	△ 1
資本的収支不足額(△)	△ 9,541,277	△ 11,406,587	△ 8,995,342	545,935	2,411,245
補てん財源	9,541,277	11,406,587	8,995,342	△ 545,935	△ 2,411,245
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	213,899	252,202	244,298	30,399	△ 7,904
当年度純利益	1,349,696	1,621,320	2,457,353	1,107,657	836,033
損益勘定留保資金等	7,977,682	9,533,065	6,293,691	△ 1,683,991	△ 3,239,374
前年度末資金残額	3,089,880	8,964,081	8,964,081	5,874,201	0
当年度資金過不足(△)額	104,950	△ 4,058,322	△ 981,318	△ 1,086,268	3,077,004
当年度末資金残額	3,194,830	4,905,759	7,982,763	4,787,933	3,077,004

V. 対前年度決算比較

収益的収入及び支出（税抜き）

（単位 千円）

収支区分	年度	H27		
		前年度決算額 ①	決算額 ②	当年度－前年度 ②－①
1. 水道事業収益		20,631,793	21,041,752	409,959
1. 営業収益		17,866,797	17,937,289	70,492
1. 分賦金		17,857,165	17,906,089	48,924
2. 受託工事収益		0	21,626	21,626
3. その他営業収益		9,632	9,574	△ 58
2. 営業外収益		1,519,350	1,485,335	△ 34,015
1. 受取利息		7,206	6,149	△ 1,057
2. 補助金		97,382	80,118	△ 17,264
3. 長期前受金戻入		1,266,935	1,250,658	△ 16,277
4. 雑収益		147,827	148,410	583
3. 特別利益		1,245,646	1,619,128	373,482
1. 水道事業費用		21,565,147	18,584,399	△ 2,980,748
1. 営業費用		16,826,762	16,509,417	△ 317,345
1. 職員給与費		2,111,953	2,086,824	△ 25,129
2. 浄化費		730,153	670,095	△ 60,058
3. 動力費		2,721,953	2,543,762	△ 178,191
4. 施設管理費		1,003,017	998,060	△ 4,957
5. 受託工事費		0	21,626	21,626
6. 物件費		84,199	84,528	329
7. 諸費		671,214	650,869	△ 20,345
8. 水源管理負担金		332,648	369,703	37,055
9. 減価償却費		9,102,705	8,860,622	△ 242,083
10. 資産減耗費		68,920	223,328	154,408
2. 営業外費用		1,843,250	2,074,982	231,732
1. 企業債利息		1,600,302	1,482,698	△ 117,604
2. 割賦負担金利息		236,945	571,733	334,788
3. 借入金利息		0	0	0
4. 雑支出		6,003	20,551	14,548
3. 特別損失		2,895,135	0	△ 2,895,135
4. 予備費		0	0	0
当年度純利益又は 当年度純損失(△)		△ 933,354	2,457,353	3,390,707
前年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 19,228,068	△ 17,955,380	1,272,688
その他未処分 利益剰余金変動額		2,206,042	0	△ 2,206,042
当年度純利益 又は純損失(△)		△ 933,354	2,457,353	3,390,707
当年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 17,955,380	△ 15,498,027	2,457,353

資本的収入及び支出（税込み）

（単位 千円）

年度 収支区分	H27		
	前年度決算額 ①	決算額 ②	当年度－前年度 ②－①
1. 資本的収入	4,099,361	1,326,684	△ 2,772,677
1. 企業債	1,727,000	224,000	△ 1,503,000
2. 出資金	1,641,085	1,102,414	△ 538,671
3. 国庫補助金	150,721	0	△ 150,721
4. 固定資産売却代金	804	270	△ 534
5. 工事負担金	106,657	0	△ 106,657
6. 基金収入	0	0	0
7. その他資本収入	473,094	0	△ 473,094
1. 資本的支出	11,535,465	10,322,026	△ 1,213,439
1. 建設改良費	4,349,815	3,620,921	△ 728,894
2. 水利負担金	911,987	689,887	△ 222,100
3. 投資	1,110	0	△ 1,110
4. 企業債償還金	6,268,373	6,003,277	△ 265,096
5. 国庫補助金返還金	4,180	7,941	3,761
資本的収支不足額(△)	△ 7,436,104	△ 8,995,342	△ 1,559,238
補てん財源	7,436,104	8,995,342	1,559,238
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	270,762	244,298	△ 26,464
当年度純利益	△ 933,354	2,457,353	3,390,707
損益勘定留保資金等	8,098,696	6,293,691	△ 1,805,005
前年度末資金残額	7,513,072	8,964,081	1,451,009
当年度資金過不足(△)額	1,451,009	△ 981,318	△ 2,432,327
当年度末資金残額	8,964,081	7,982,763	△ 981,318

VI. 貸借対照表

(平成28年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部		
1. 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
イ. 土 地			7,939,896,148	
ロ. 建 物	17,730,034,089			
減価償却累計額	<u>△ 7,716,031,761</u>			10,014,002,328
ハ. 構 築 物	166,898,403,901			
減価償却累計額	<u>△ 67,076,824,051</u>			99,821,579,850
ニ. 機械及び装置	90,093,460,871			
減価償却累計額	<u>△ 73,946,018,015</u>			16,147,442,856
ホ. 車 両 運 搬 具	42,927,701			
減価償却累計額	<u>△ 26,794,715</u>			16,132,986
ヘ. 器 具 備 品	960,518,053			
減価償却累計額	<u>△ 655,642,450</u>			304,875,603
ト. 建 設 仮 勘 定			<u>3,658,239,582</u>	
有形固定資産合計				137,902,169,353
(2) 無形固定資産				
イ. 水 利 権		24,662,095,404		
ロ. 施 設 利 用 権		26,318,875		
ハ. 電 話 加 入 権		1,082,281		
ニ. ソフトウェア		<u>4,553,700</u>		
無形固定資産合計				24,694,050,260
(3) 投資その他の資産				
イ. 出 資 金			<u>69,856,000</u>	
投資その他の資産合計				<u>69,856,000</u>
固定資産合計				162,666,075,613
2. 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			11,800,609,862	
(2) 未 収 金			24,075,816	
(3) 貯 蔵 品			95,951,591	
(4) 前 払 金			<u>9,702,920</u>	
流動資産合計				<u>11,930,340,189</u>
資 産 合 計				<u>174,596,415,802</u>

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ. 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>56,272,390,329</u>		
企業債合計		56,272,390,329	
(2) 引当金			
イ. 退職給付引当金	<u>2,784,941,113</u>		
引当金合計		<u>2,784,941,113</u>	
固定負債合計			59,057,331,442
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ. 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>5,720,667,503</u>		
企業債合計		5,720,667,503	
(2) 未払金		3,633,323,752	
(3) 前受金		1,120,835	
(4) 引当金			
イ. 賞与引当金	138,821,293		
ロ. 法定福利費引当金	<u>25,158,922</u>		
引当金合計		163,980,215	
(5) 預り金		<u>53,200,613</u>	
流動負債合計			9,572,292,918
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		59,667,904,033	
収益化累計額		<u>△ 30,616,189,849</u>	
繰延収益合計			<u>29,051,714,184</u>
負債合計			<u><u>97,681,338,544</u></u>

資 本 の 部

6. 資本金			89,929,866,238
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 補助金	2,033,213,481		
ロ. 受贈財産評価額	42,720		
ハ. 工事負担金	218,496,818		
ニ. その他資本剰余金	<u>231,484,548</u>		
資本剰余金合計		2,483,237,567	
(2) 利益剰余金			
イ. 当年度未処理欠損金	<u>△ 15,498,026,547</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 15,498,026,547</u>	
剰余金合計			<u>△ 13,014,788,980</u>
資本合計			<u>76,915,077,258</u>
負債資本合計			<u><u>174,596,415,802</u></u>